

# きぼうへの かけはし

目次

P1…内科紹介

P2…特集「胃がん和大腸がんの早期発見の重要性」  
診療情報

感染・予防接種について

P4…部署紹介「薬剤科」

P5…健康レシピ

研修医紹介

患者さまへのお知らせ

P6…訪問看護

P7…活動報告

P8…オープン カンファレンス紹介



## 内科紹介

内科部長 高澤 一男

現在内科では常勤医9名(糖尿病専門医・消化器専門医・腎臓専門医・呼吸器専門医などが在籍)に加え、外来診察では非常勤医師の協力を得ながら診療に当たっています。

主な専門分野は、糖尿病・代謝疾患を中心とした生活習慣病、腎疾患の診断・治療ですが、消化器疾患・呼吸器疾患などにも対応できるよう日々研鑽しています。また専門的な診断や治療を必要とする場合には、他科や専門施設とも連携を取っています。

糖尿病に関しては、血糖コントロールを改善し、重大な合併症を防ぐため、運動療法や食事療法の指導を行うと共に、膵内分泌機能やインスリン抵抗性、合併症など、患者さま個々の状態を評価して、適切な内服薬や自己注射(インスリンやGLP-1作動薬)による治療を行っています。合併症に対しては他科とも連携し、総合的な医療を提供できるよう努めています。糖尿病性ケトアシドーシスや高血糖性高浸透圧性昏睡など緊急を要する疾患以外にも、患者さまの自己管理をサポートするための1週間を基本とする教育入院にも対応しています。教

育入院では、医師・看護師(糖尿病療養指導士)・薬剤師・管理栄養士・臨床検査技師がチームを組んで診療に当たります。またI型糖尿病に対しては、持続血糖測定(FGM)やインスリンポンプ療法(SAP療法・CSII)にも対応しています。

腎疾患としては、蛋白尿や血尿を来す急性あるいは慢性の腎炎・腎不全、全身疾患に伴う二次性腎疾患(糖尿病性腎症、腎硬化症など)、慢性糸球体腎炎、ネフローゼ症候群などの診察・治療を行っています。また末期腎不全に対する透析治療は、当院は歴史が古く、昭和44年から多くの症例に対応してきました。腎代替療法(血液透析・腹膜透析)の説明、透析導入時の教育、維持透析中の合併症・併発疾患・各種手術などに対応可能な総合透析センター病院としての役割を果たしています。維持透析に関しても、患者さまの状況に合わせて治療が継続できるように近隣施設と連携を取り、入院が必要となった際には当院で治療を行うという形を取っています。

# 「胃がんと大腸がんの 早期発見の重要性」



内科医 北野 裕韻

## ○あなたの胃年齢はいくつですか？

WHOから胃がんの因子としてピロリ菌が分類されており、当院では15年以上に渡り積極的にピロリ菌の除菌に取り組んできました。それでも平成30年度において検査総数2319件に対して食道がん9件、異型上皮9件、早期胃がん10件、進行胃がん16件、その他3件が発見されています。

昭和30年より以前に生まれた日本人の約80%がピロリ菌陽性だと言われていますが、ピロリ菌に感染しても全ての方に症状が出るわけではありません。

胃内視鏡検査を行うことでピロリ菌感染粘膜か否かが判るので、胃がんのリスクを予想できます。胃がん大国である日本において、まずはご自身の状態をきちんと把握することこそ、がん予防の第一歩であり、そのために一度は胃内視鏡検査を受けることをお勧めします。

## ○女性は大腸がんに要注意！

大腸がんは40歳以上で発症しやすく、死亡者数は男女ともに増え続けています。特に女性の増加率は大きく、最新の統計でもがん死因の第一位となっています。

生活習慣が一因と考えられていますが、特にメタボリック症候群を呈する人は、生涯において結腸・直腸がんの発生率が75%も高いことが米国の研究で報告されています。

平成30年度に当院で行った大腸内視鏡検査の内、約30%に腫瘍性病変が見つかりました。痛みがなく見逃されやすい疾患でもあるため、一人ひとりががんを意識して定期的に検査を受けることが重要と考えます。便潜血陽性の場合はもちろんですが、40歳を過ぎたら一度は大腸内視鏡検査を受けてみてはいかがでしょうか。

## ○がん検診受けていますか？

今回は、症状がなくてもがんを意識して検査をすることの重要性についてお話ししました。

がん検診の受診率をみていくと兵庫県のがん検診受診率は全国平均と比較して低く、高砂市の検診受診率は県内でも非常に低いという現状があります。

健康で長生きするためにも、気になる症状がある方や内視鏡検査を受けてみたい方はぜひ近くの消化器内科へご相談ください。

早期胃がん



ポリープ内がん(大腸)





# 当院での胃・大腸 内視鏡検査の流れ

## 当院受診

- ①当院の外来を受診
- ②検査当日予約票を持って当院へ

## 連携機関からのご紹介

- ①患者さまがかかりつけ医を受診
  - ②検査日当日、保険証、書類一式を持って当院へ
- ※大腸内視鏡検査は検査までに一度当院の受診が必要です

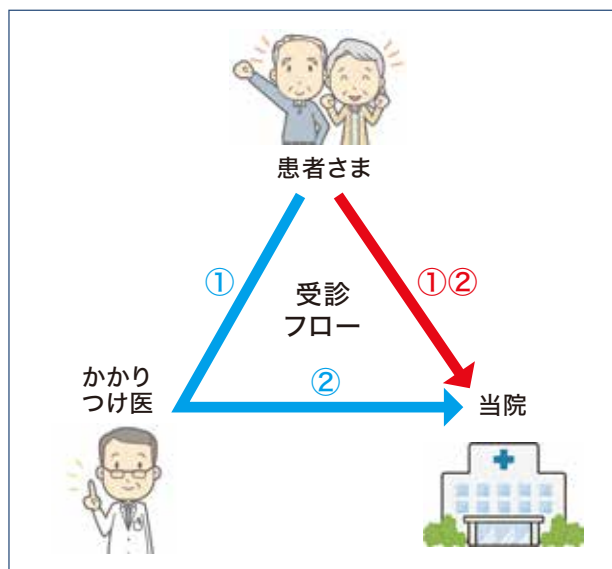
## 人間ドック

希望日の2週間前までに人間ドックの申し込みをしてください。  
申し込みの時に胃内視鏡検査か胃透視を選んでいただきます。

## 胃がん・大腸がん検診

胃がん検診は希望日の1週間前までに、大腸がん検診は希望日の2週間前までにお申し込みください。

大腸内視鏡検査の際には鎮静剤を使用しますので、車での来院をご遠慮ください。  
また、胃内視鏡検査においても希望者には鎮静剤を使用することができます。  
**当院の人間ドックでは、胃内視鏡検査の際の鎮静を料金の追加なく実施できるよう配慮しております。**  
気軽にご相談下さい。



## 赤ちゃんを「風疹」から守ろう！

### 昭和37年4月2日～54年4月1日生まれの男性の方 無料で抗体価検査・ワクチン接種ができます

風疹は、2013年に多くの患者を出し社会的問題になりました。妊婦が感染した場合、高い確率で赤ちゃんに耳・目・心臓などに大きな影響が出現することや、死亡することがあります。風疹の症状は軽度の場合もあり、風疹と言われても実は風疹ではなかったということもあります。妊婦や大切な人を守るためにも、検査とワクチン接種を

しましょう。

感染報告事例を見れば、職場で感染した事例が多く、感染拡大を防ぐためには就労世代の男性の対策が重要となります。風疹対策が見直され、職場での集団感染がゼロになる社会を目指して、ご協力をお願いします。



#### まずは抗体検査の採血

#### 抗体検査のご案内 ～予約制～

電話予約 平日 13:00～16:00

検査時間 平日 13:00～19:00 土日・祝日 13:00～17:00

(救急日等是对应不可となります、日時はお尋ね下さい)

#### ワクチン接種のご案内 ～予約制～

電話予約 平日 13:00～16:00

受付時間 平日 10:30～11:00



**予約:高砂市民病院 079-442-3981 (初来受付まで)**

ご不明な点は病院医事課までお問い合わせください。

# 部署紹介 薬剤科

外来の患者さまでは保険薬局でお薬を貰うことが多いと思いますが、病院内にも薬剤師がいることをご存じでしょうか。当院では13名の薬剤師と1名の補助職員が所属しており、調剤や入院患者さまへのお薬の説明は勿論、チーム医療への参加など様々な活動を行っています。なかなか外来では見かけることの少ない病院薬剤師の仕事・活動を一部ですが紹介させていただきます。また、お薬のことで気になることがありましたら承りますので、是非ご相談ください。

## 感染制御

感染制御チームや抗菌薬適正使用支援チームの一員として、院内の感染動向把握や環境整備を行うと共に、抗菌薬の選択や用法・用量の提案などを通して医師の診療を支援しています。



## 薬剤師外来活動

- ①手術・検査前に服用されている薬を確認して、休薬する薬について説明します。
- ②がん治療薬・肝炎治療薬等の薬の説明をします。
- ③薬の残薬や飲み合わせの調整を行います。



## 化学療法

抗がん剤治療をうける患者さまに、選択された治療について投与スケジュールや副作用・支持療法の説明を薬剤師が行っています。また、点滴抗がん剤の調製は無菌的に安全に薬剤科で行われています。



## 点滴で栄養?!

手術や病気で食事が摂れない時には、点滴で水分や栄養分を補います。出来るだけ食事に近い栄養を摂れるよう点滴メニューの検討や、実際に無菌的に調製をしています。



## 排尿ケア

お薬の中には排尿に影響を与える可能性のあるものもあります。入院患者さまの排尿トラブルを薬剤師が介入することで減少できるよう努めています。

## 腎臓を大切に

年齢と共に疲れてくる腎臓に負担がかからないような薬の選択・用量の調節をお手伝いします。是非ご相談ください。





## 旨味とスパイシーさをプラス!! 枝豆のおつまみ

1人分のエネルギー 70kcal 食塩相当量 0.6g

### <材料(2人分)>

枝豆(さや付き).....150g  
 水.....200cc  
 塩.....小さじ1/2  
 「ごま油.....大さじ1  
 ①たかの爪(小口切り).....1本  
 かつお粉.....小さじ1  
 黒コショウ(粗びき).....少々  
 レモン汁.....少々

### <作り方>

- ①枝豆はさやの両端を料理ばさみで少し切り落とす。塩を入れた熱湯で好みのかたさにゆで、ざるに上げて湯をきる。
- ②①を中火で軽く炒め、香りが出たら枝豆とかつお粉を加えてサッと炒める
- ③黒コショウをふって器に盛る。好みでレモン汁をふるとさわやかな風味に。

\*手間ですが枝豆の両端を少し切ると、味のしみ込みが良く食べやすいです。



## POINT

枝豆は、たんぱく質が豊富で、栄養の代謝に必要なビタミンB1やB2などを含み、疲労回復にも効果があります。鉄や葉酸も含まれているため、夏バテの予防に役立つ食材です。

### ①なぜ、医師になろうと思いましたか？

両親ともに医師であり、その姿を見てやりがいのある仕事だと感じたからです。

### ②高砂市民病院の第一印象は？

上級医の先生方と距離の近い病院であると感じました。毎週基礎的な知識の確認や、症例の振り返りをする時間をとっていただき、とても勉強になっています。

### ③休みの日は、どのように過ごしていますか？

休日は映画鑑賞やカラオケ、飲食店巡りをしています。たまにボルダリングをしたりしています。

### ④どのような医師になりたいですか？

私は眼科に進みたいと考えています。

一人一人の患者さまに向き合って、その患者さまのニーズにあった医療を提供できる様な医師に成長したいです。



岩根 友佳子

## 研修医紹介

## 患者さまへのお知らせ

### 1. 生活習慣病予防教室

場所:高砂市民病院 2階 講義室  
 時間:13:30~15:00(受付は13:00~)  
 ※筆記用具をお持ちの上、動きやすい服装でお越しください。

#### 9月18日(水)

テーマ:生活習慣と認知症の関係  
 担当:看護師  
 テーマ:認知症の薬って?  
 担当:薬剤師

#### 11月20日(水)

テーマ:画像と認知症  
 担当:放射線技師  
 テーマ:食生活で認知症予防!?  
 担当:栄養士

### 2. 看護相談のご案内

健康上の悩みやお困りごとはありませんか?高砂市民病院の看護師がご相談に応じます。みなさま、お気軽にお越し下さい。  
 内容:○看護相談○介護相談○検診○ドック相談○診察・特殊外来のご案内○血圧測定 など  
 日時:第1月曜日 11:30~13:00  
 場所:高砂市役所1階玄関  
 ※今年度11月は祝日のため、お休みとなります。

### 3. 第12回高砂市民病院健康まつりの開催について

日時:10月19日(土) 12:00~15:00  
 テーマ:祝令和!~地域の皆様とこれからも~

### 4. ホッとひと息寄り道講座

時間:毎月第2月曜、第4水曜10:00~10:30  
 (講座日は変更することもあります)  
 場所:高砂市民病院玄関ホール

#### 8月28日

テーマ:高齢者の飲み込む力と誤嚥性肺炎  
 講師:言語聴覚士

#### 9月9日・25日

テーマ:がん検診でGO  
 講師:健康福祉センター

#### 10月23日

テーマ:緩和ケア  
 講師:緩和ケア病棟

#### 11月11日・27日

テーマ:インフルエンザ対策  
 講師:感染対策チーム



# 令和元年 6月3日より 高砂市民病院訪問看護ステーションを 開設しました！

病気や障害を持たれた方が、住み慣れた自宅で自分らしく過ごすことが出来るように支援させていただきます。

主治医の指示のもと他職種と協力しあって、一人ひとりに必要な支援を行い「家で過ごしたい」という思いをかなえることが出来ます。

利用者さま、ご家族さまの「病気や障害があっても住み慣れた地域で暮らし続けたい」と願う思いに寄り添い、温かい心の通う看護をお届けします。 所長 小野 智子

住み慣れた地域で、自宅で、安心して生活するために…

ご自宅へ訪問し、療養生活を支援させていただきます。

**あなたに寄り添い 温かい心の通う看護を提供します**

ご利用時は主治医、ケアマネジャー、訪問看護ステーション入院中の場合は担当看護師にご相談ください。

## 主な内容

- 健康管理・内服管理
- 主治医の指示による医療処置
- 床ずれ予防と処置、ストマケア等
- 医療機器の管理
- 緩和ケア・ターミナルケア
- 介護される方の支援・相談
- リハビリテーション

## 訪問エリア

高砂市・加古川市 他

## 訪問時間

月曜日～金曜日

9:00～16:30

(祝日、12/29～1/3を除く)  
※緊急時対応契約の利用者には24時間対応しています。

## お問い合わせ時間

月～金 8:30～17:00

(祝日・12/29～1/3を除く)

TEL 079-444-0180

なんでも  
ご相談  
ください！



### <中央検査科 学会発表>

小浦範明が「第30回日本臨床微生物学会総会・学術集会」で発表しました。

**演題名:**経皮的椎弓根スクリューから*Propionibacterium acnes*を検出した1症例

伊藤拓哉が「第24回兵庫県医学検査学会」で発表しました。

**演題名:**末梢血液鏡検で貧食像を認めた*Capnocytophaga canimorsus*による敗血症の1例

小林可奈が「日本医療マネジメント学会 第13回兵庫支部学術集会」で発表しました。

**演題名:**検査室におけるKYTの取り組み



### <中央検査科 講師>

木庭美由紀が「第3回 高砂地区フットケア研修会」で講師として講演しました。

**演題名:**ABI/PWV検査による動脈評価

古市茂が「第31回播但透析医療従事者研修会」で講師として講演しました。

**演題名:**当院でのシャントエコーの取り組み



兵庫県医学検査学会で発表する伊藤技師

## 当院 スタッフ達が分担執筆

言語聴覚士のための パーキンソン病のリハビリテーションガイド  
～摂食嚥下障害と発話障害の理解と治療～

編集: 杉下周平, 福永真哉, 田中康博, 今井教仁

定価(本体3,400円+税)

#### 内容紹介

摂食嚥下障害や発話障害のあるパーキンソン病の患者さまに対して、言語聴覚士がより良いリハビリテーションを行うために必要な最新の知識と技術を紹介しています。

協同医書出版社より、7月に発売されました。

編者の1人には当院の杉下周平(言語聴覚士)が任せられ、分担著者として石本寧、新村秀幸(理学療法士)、友成恭子(看護師)が執筆しております。



杉下周平





# オープン カンファレンス 活動報告

テーマ | 『医療倫理』

内容

講演1 「糖尿病と足トラブル」

高砂市民病院 川崎 廣美 糖尿病看護認定看護師

講演2 「アドバンス ケア プランニング」

高砂市民病院 副院長 渡部 宜久

講演3 「患者の自律を支えるインフォームドコンセント」

兵庫県立大学看護学部 老人看護専門看護師 中筋 美子 先生

2019年5月23日にオープン カンファレンスを開催しました。3つの講演があり、医師を含め職種に関わらず院内外合わせて69名の参加者が、講義やロールプレイを実施し『医療倫理』について学びました。

当院フットケア外来での取り組みや意思決定支援に関する近年の動向、そして「患者さまの自律を高めるためのインフォームドコンセント」と題して、講義とロールプレイを行いました。事例を基に参加者で患者・家族などの役割を演じ、経験した気持ちをグループで共有し、フィードバックしました。シナリオでは嚥下障害患者で食欲低下しており、今後の栄養・水分摂取方法について話を聴くといった事例で、患者役・家族役・医療者役・観察者役になり、ロールプレイのポイントを参考にそれぞれの立場での視点を交えて役割を演じました。

参加者同士で倫理について話す機会にもなり、気づきと学びを得る機会になりました。

どの講演でも患者さまの視点から物事を考え、医療従事者としてどうあるべきかを深く考えることができました。



役割になりきってロールプレイ!!



中筋 美子先生

## オープン カンファレンス開催のお知らせ

日時: 9月26日 (木) 17:30~

テーマ: 整形外科

「骨脆弱性骨折について」

日時: 10月24日 (木) 17:30~

テーマ: 防災について

日時: 11月28日 (木) 17:30~

テーマ: 感染について

※場所は高砂市民病院2階講義室で行います。 ※医療従事者のみ

Takasago Municipal Hospital

高砂市民病院 広報広聴委員会 広報紙編集チーム

〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33番1号

TEL 079-442-3981 FAX 079-442-5472

URL <http://www.hospital-takasago.jp>

高砂市民病院

検索

「きぼうへのかけはし」は、年4回の発行となります。研修やオープン カンファレンスなどの内容は、ホームページをご覧ください。

また、当院の活動については公式Facebookページをご覧ください。

通算 136号